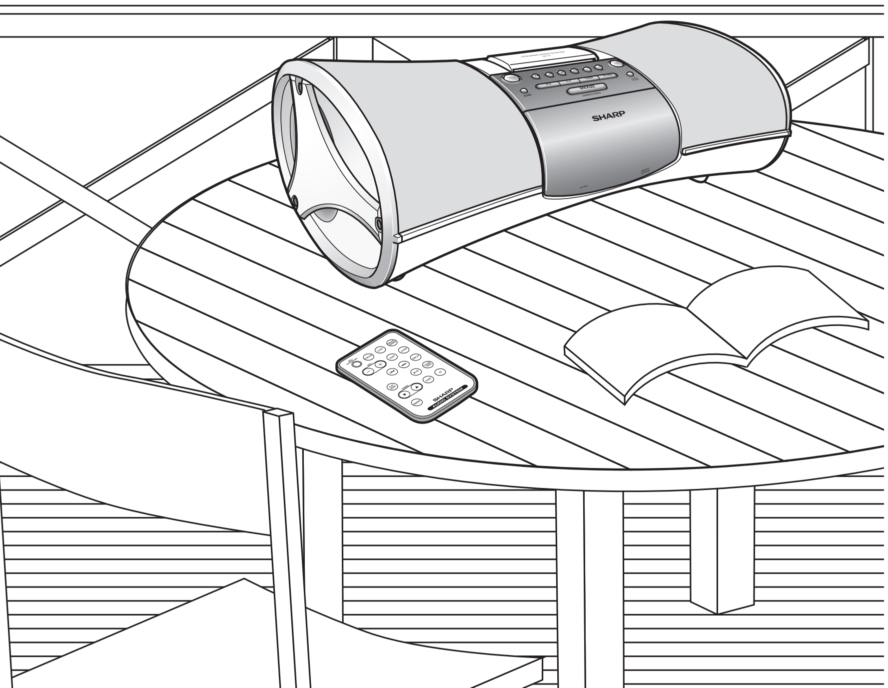
SHARP

ドッキングオーディオシステム

形名 DK-A1（ディー ケイ エイ）

取扱説明書





お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、**「安全上のご注意」**を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができるところに必ず保存してください。

Made for iPod

・iPod は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

もくじ

1 はじめに

初めて使うときは必ずお読みください。

2 準備

操作を始める前に必要な内容です。

3 聞く

基本的な再生操作と音の調整です。

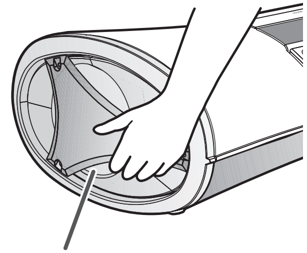
4 便利

タイマーや他の機器を使うときの説明をしています。

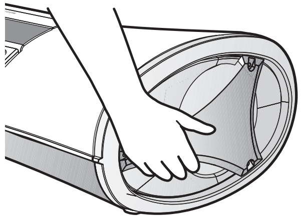
持ち運びするときのご注意

持ち運びするときは、左右両側のサブウーハー付近を持たないようご注意ください。
指がサブウーハーに触れて、破損の原因となります。

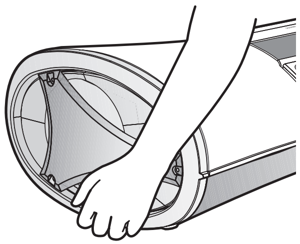
×



×



○



おもな特長

iPod ドック搭載システムで手軽に iPod が楽しめます（→ P.17 ～ 19）

iPod ドックに iPod をメディアのように挿入して再生できます。ドックに挿入するだけで充電もできます。

当社製デジタルオーディオプレーヤーがワンタッチで楽しめます（→ P.22 ～ 23）

当社製 FM トランスミッター内蔵デジタルオーディオプレーヤーの電波を、ワンタッチでＦＭ受信できますので、手軽に本機で音を楽しむことができます。

iPod を迫力ある音で楽しめる独立型ツインサブウーハーを搭載

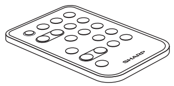
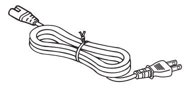
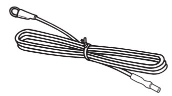
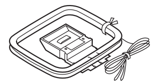
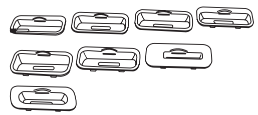
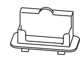
サブウーハーとメインスピーカーでそれぞれ独立したスピーカーボックスを構成しています。低音と高音がそれぞれ干渉しない、迫力ある引き締まった音を実現します。

目覚ましタイマー（スヌーズ機能付き）搭載（→ P.27 ～ 28）

大きくて独立したスヌーズボタンが、目覚ましで活躍します。

付属品について

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

リモコン× 1	電源コード× 1（約 1.5m）	FM 用アンテナ× 1
 （ボタン電池が入っています。）		
使いかた→ 11・14 ページ	使いかた→ 13 ページ	使いかた→ 12 ページ
AM 用ループアンテナ× 1	iPod 用アダプター× 8	MP3 プレーヤー（MP-E200/E300）用アダプター× 1
		
使いかた→ 12 ページ	使いかた→ 17 ～ 18 ページ	使いかた→ 22 ページ

取扱説明書（保証書付）（本書）× 1 ※
クイックガイド× 1 ※

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

付属の電源コードは、本機専用です。
他の機器に使用しないでください。
他の機器に使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。
  色が異なっても、操作方法や仕様は同じです。

安全上のご注意

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味（図記号の一例です）

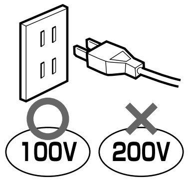
記号	意味
⚠	この記号は**気をつける必要がある**ことを表しています。
🚫	この記号は**してはいけない**ことを表しています。
(電源プラグを抜く)(!)	この記号は**しなければならない**ことを表しています。

⚠警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では使用しない

100ボルト以外禁止



- 火災・感電の原因となります。

外国では使用しない

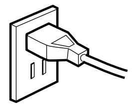
禁止

- この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。
- (This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない

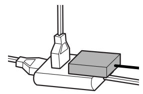
禁止



- 火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない

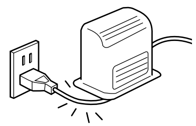
禁止



- 発熱により、火災の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない

禁止



- 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷ついたときは…
販売店に交換をご依頼ください

電源プラグを抜く

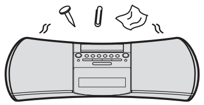
- そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

内部に物や水などを入れない

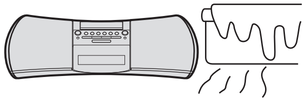
開口部から金属類や燃えやすい物などを入れない



禁止

- 火災・感電・けがの原因となります。
- 特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

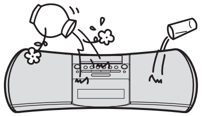
風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



風呂,シャワー室での使用禁止

- 火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



水ぬれ禁止

- こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは…

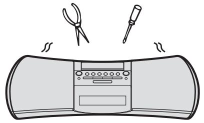
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

電源プラグを抜く

- そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない



分解禁止

- 火災・感電・けがの原因となります。
- 内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

電源プラグを抜く

- 異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷について

雷が鳴りだしたら…

安全のため、製品にさわらないでください

接触禁止

- 感電の原因となります。

屋外で使用していて、雷が鳴りだしたら…

AM アンテナおよび FM アンテナをはずして、使用を中止してください

使用中止

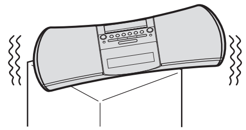
- 落雷の原因となります。

⚠注意

置き場所について

不安定な場所に置かない

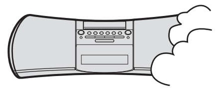
禁止



- 落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

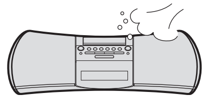
油煙や湯気が当たるような場所に置かない

禁止



- 火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない

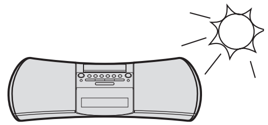


禁止

- 露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

密閉した自動車等、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない

禁止

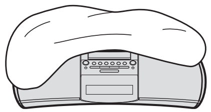


- 火災・事故の原因となることがあります。

⚠注意

ご使用について

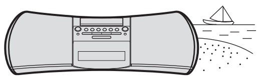
風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



禁止

- 熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所、ほこりの多い所で使用しない



禁止

- 焼損・発火や事故の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける

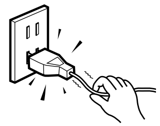
音量注意

- 思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。
- また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っぱらない

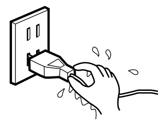
禁止



- コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない

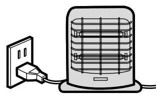
ぬれ手禁止



- 感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない

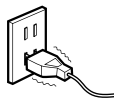
禁止



- コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する

使用中止



- 火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

- 感電やけがの原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

電源プラグを抜く

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜いてください

電源プラグを抜く

- コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

持ち運ぶときは

落としたり、衝撃を与えない

禁止

- 万一、落としたり、キャビネットを破損したときは、販売店にご連絡ください。
- そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

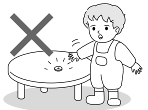
電池の取り扱いについて

電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

電池は幼児の手の届く所に置かない

禁止

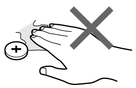
- 電池を飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。



電池の液が漏れたときは素手で触らない

禁止

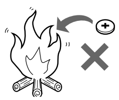
- 電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。



電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない
また、電池は充電しない

禁止

- 電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

表示どおりに入れる

- 間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない

禁止

- 電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使いきったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

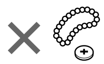
指示

- 電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

その他

禁止

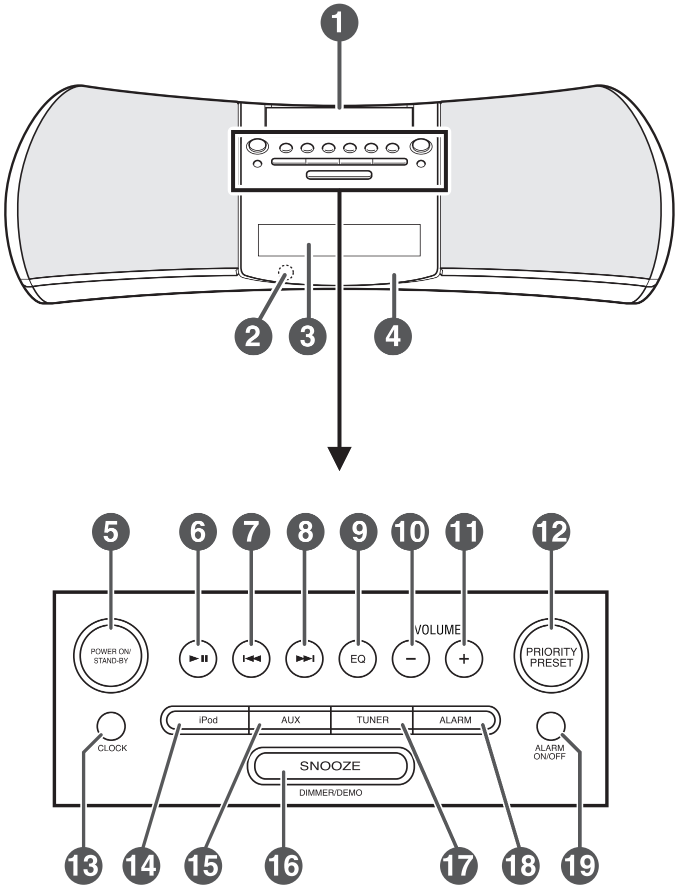
- 水に濡らさない
- ハンダ付けしない
- 金属小物（かぎ･装飾品･ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない



- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。（→ **P.34**）
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

各部のなまえ

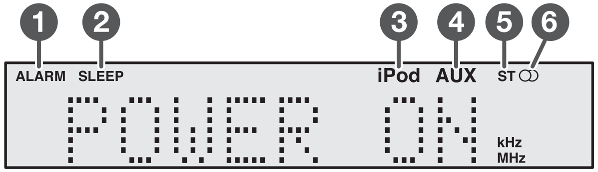
正面（天面パネル部）



		参照ページ
❶	iPod ドック	18
❷	アラーム設定表示ランプ	28
❸	表示部	10
❹	リモコン受信部（REMOTE SENSOR）	14
❺	電源ボタン（POWER ON/STAND-BY）	14
❻	再生／一時停止ボタン（▶II）	18
❼	iPod 早戻し、頭出し／チューナープリセットダウンボタン（I◀◀）	19・21・27
❽	iPod 早送り、頭出し／チューナープリセットアップボタン（▶▶I）	19・21・27
❾	音質切換ボタン（E Q）	24
❿	音量ボタン【左側】音量ダウン（－）	24
⓫	音量ボタン【右側】音量アップ（＋）	24
⓬	プライオリティプリセットボタン（PRIORITY PRESET）	22
⓭	クロックボタン（CLOCK）	16
⓮	iPod ボタン（iPod）	18
⓯	外部音声入力ボタン（AUX）	25
⓰	スヌーズ／ディマー／デモモードボタン（SNOOZE/DIMMER/DEMO）	15・28
⓱	チューナー／バンド切換ボタン（TUNER）	20・23
⓲	アラームボタン（ALARM）	27～28
⓳	アラーム入／切ボタン（ALARM ON/OFF）	28

各部のなまえ（つづき）

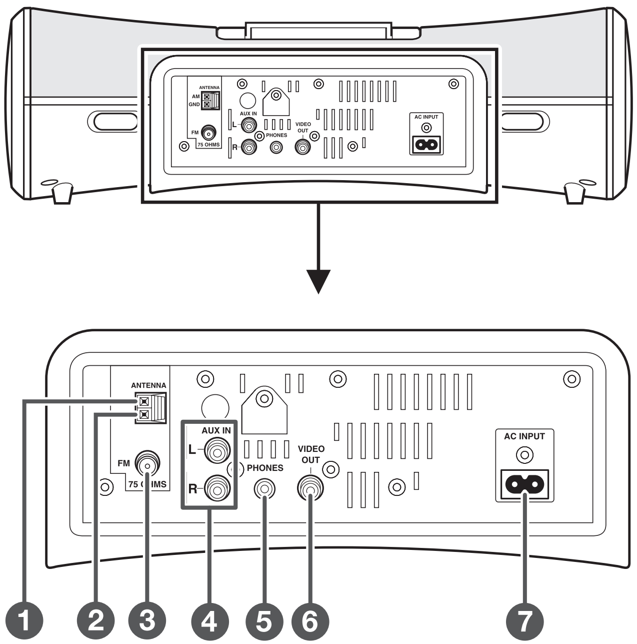
表示部



参照ページ

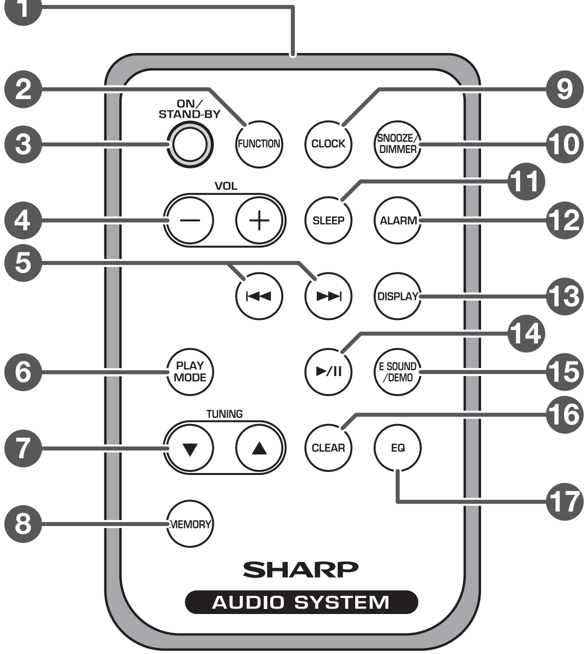
❶ アラーム表示（ALARM）……………………………… 28
❷ スリープ表示（SLEEP）……………………………… 26
❸ iPod 表示（iPod）……………………………………… 18
❹ 外部音声入力表示（AUX）…………………………… 25
❺ FM ステレオモード表示（ST）……………………… 20
❻ FM ステレオ受信表示（ꝏ）………………………… 20

背　面



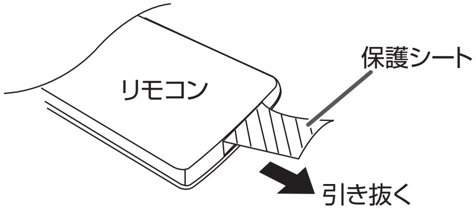
❶ AM アンテナ端子（AM）……………………………… 12
❷ AM アンテナアース端子（GND）…………………… 12
❸ FM アンテナ端子（FM）……………………………… 12
❹ 外部音声入力端子（AUX IN）……………………… 25
❺ ヘッドホン端子（PHONES）………………………… 25
❻ 映像出力端子（VIDEO OUT）……………………… 13
❼ AC 電源ソケット（AC INPUT）……………………… 13

リモコン



ご注意

- リモコンの中にはボタン電池が入っています。はじめてお使いになるときは、保護シートを取り外してください。
- リモコン用電池の交換時期は、通常のご使用で約 1 年です。リモコン受信部に近よらないと動作しなくなったときは、電池を交換してください。



参照ページ

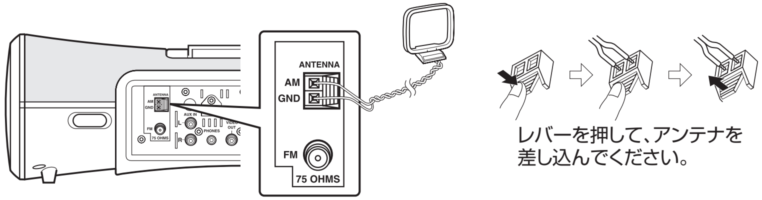
1. リモコン送信部 …… 14
2. 入力切換ボタン（FUNCTION）…… 18・20・23・25
3. 電源ボタン（ON/STAND-BY）…… 14
4. 音量ボタン【左側】音量ダウン（VOL −）…… 24
   音量ボタン【右側】音量アップ（VOL ＋）…… 24
5. iPod 早戻し、頭出し／チューナープリセットダウンボタン（I◀◀）…… 19・21・27
   iPod 早送り、頭出し／チューナープリセットアップボタン（▶▶I）…… 19・21・27
6. iPod 再生モード切換ボタン（PLAY MODE）…… 19
7. チューニングボタン【左側】チューニングダウン（TUNING ▼）…… 20・23
   チューニングボタン【右側】チューニングアップ（TUNING ▲）…… 20・23
8. メモリーボタン（MEMORY）…… 21・26
9. クロックボタン（CLOCK）…… 16
10. スヌーズ／ディマーボタン（SNOOZE/DIMMER）…… 15・28
11. スリープボタン（SLEEP）…… 26
12. アラームボタン（ALARM）…… 27 ～ 28
13. 表示切換ボタン（DISPLAY）…… 16
14. iPod 再生／一時停止ボタン（▶/II）…… 18
15. E サウンド／デモモードボタン（E SOUND/DEMO）…… 15・24
16. クリアボタン（CLEAR）…… 21
17. 音質切換ボタン（E Q）…… 24

AM ／ FM 用アンテナをつなぐ

接続するときは、必ず電源コードを抜いてから行ってください。

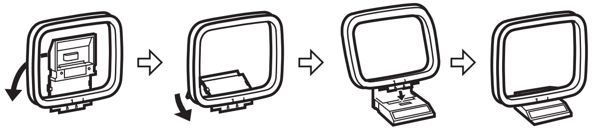
AM 用アンテナをつなぐ

• AM 用ループアンテナは、最もよく聞こえる方向にしてください。

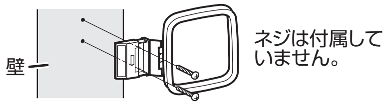


• AM アンテナのコードは、分岐した先端を左右端子のどちらに接続してもかまいません。
• AM アンテナの巻線部は、ほどかないようにしてください。

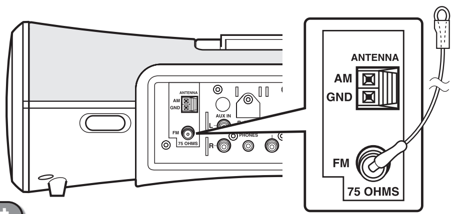
組み立てかた



壁に取り付けることができます



FM 用（室内）アンテナをつなぐ



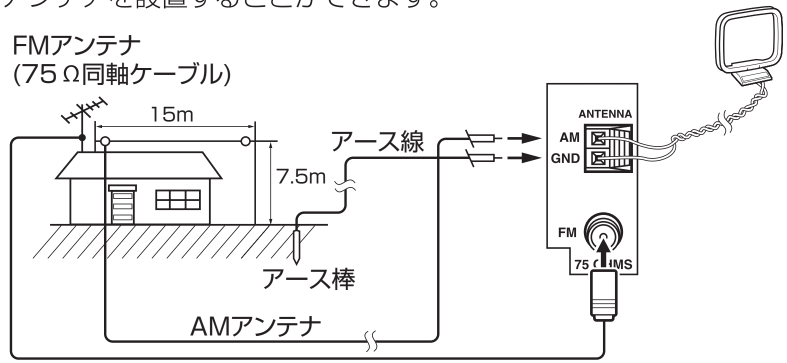
• FM 用アンテナは、放送が最もよく聞こえる位置に、アンテナの先を画びょうなどで固定します。

お知らせ

• FM・AM 用アンテナは本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
• デジタルオーディオプレーヤーのＦＭトランスミッター機能をお使いのときは、付属のＦＭ用アンテナを使用してください。（→ P.22）

屋外アンテナの接続について

付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することができます。



• アンテナ工事には、技術と経験が必要です。また、高い所での作業は危険です。設置するときは、販売店に相談してください。
• AM 用外部アンテナを接続するときは、AM 用ループアンテナを接続したままにしておいてください。

屋外アンテナの設置場所について

• 放送局の送信アンテナがある方向に立てます。
• ビルや山のかげなど、障害物がある所では、最もよく受信できる所に立てて方向も変えてみます。
• 自動車や電車の雑音が入らないよう、道路や線路から離れた所、またはそれらが見えない所に立てるようにしてください。
• 送電線の下には立てないでください。
送電線にアンテナが触れると大変危険です。
• 落雷のおそれがありますので、あまり高い所には立てないでください。

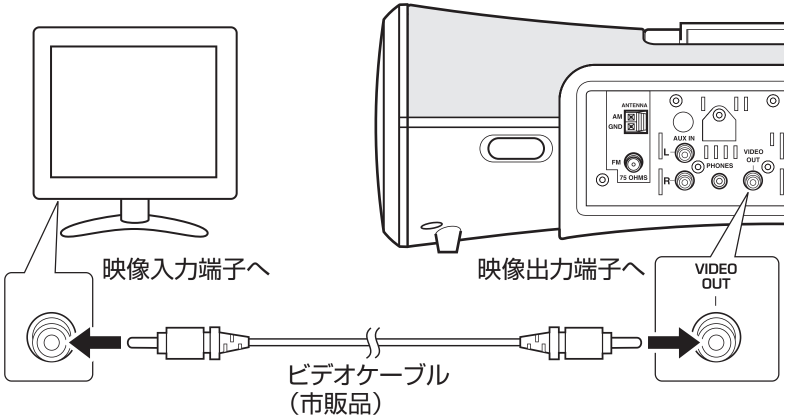
アース棒について

• アースの接続（接地）は、万一の感電事故を防止することができます。
• アース棒を地中に埋めるか、または鉄製の水道管につないでください。
• 危険ですので、ガス管にはつながないでください。

テレビにつなぐ

iPod photo（アイポッド・フォト）や第５世代の iPod に記録した写真や映像を、テレビで見ることができます。
ビデオケーブルを使って、本機の映像出力端子（VIDEO OUT）とテレビの映像入力端子をつなぎます。

- iPod 側で写真や映像を見るための設定や操作を行ってください。

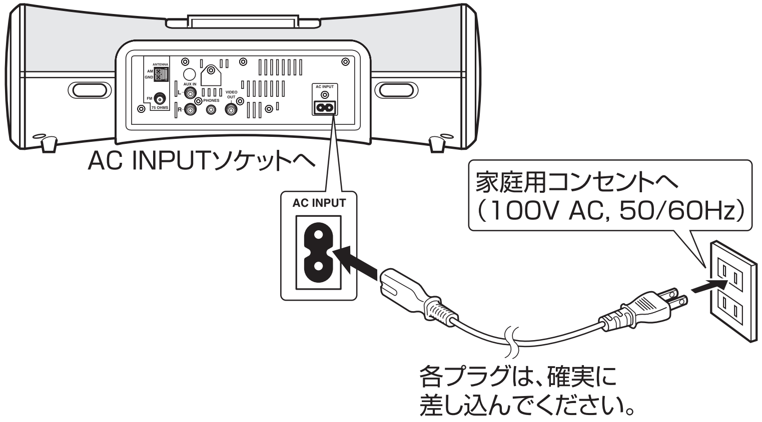


お知らせ

- 本機は、5℃～ 35℃の場所でお使いください。
- 本機をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器や本機が誤動作したり、雑音が入ったりすることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、本機との距離をできるだけ離してください。

電源コードをつなぐ

付属の電源コードをつなぎます。



節電のために

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。

ご注意

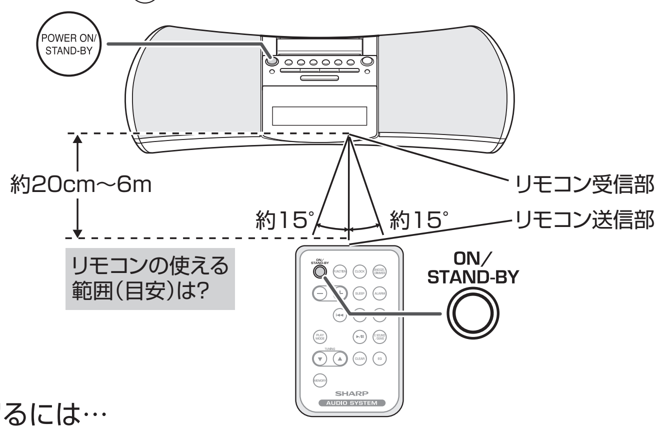
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってからプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると断線の原因となります。
- 電源コードを抜いても時間はカウントしていますが、約８時間以上経つと時計が止まり、約 1 日以上経つと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。
- 付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因となります。

電源を入れる

はじめに…

リモコンにはボタン電池が入っています。はじめてお使いになるときは、保護シートを取り外してください。（→ P.11）

POWER ON/STAND-BY（本体）または ON/STAND-BY（リモコン）を押す



電源を切るには…

もう一度、POWER ON/STAND-BY（本体）または ON/STAND-BY（リモコン）を押す

オートパワーオン（自動電源入）機能について

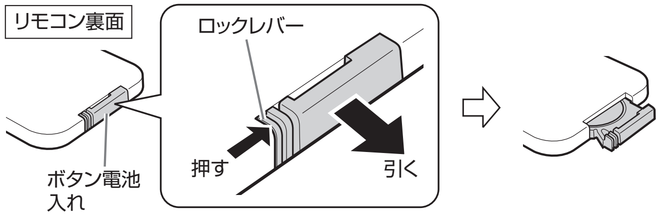
- iPod、AUX、TUNER、または PRIORITY PRESET を押すと、本機の電源が入り、それぞれのファンクションで起動します。
- リモコンの FUNCTION を２秒以上押すと、PRIORITY PRESET ファンクションで起動します。
- ►II（または、リモコンの ►/II）を押すと、本機の電源が入り、iPod、AUX、TUNER のうち、最後に聞いていたファンクションで電源が入り再生が始まります。

お知らせ

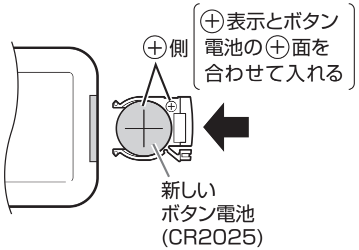
- 電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、またはリモコンに電池が正しく入っているか確認してください。
- 電源を切ったあとの２～３秒は、すぐに電源が入りません。

リモコンのボタン電池の交換のしかた

1 ロックレバーを右に押したまま、「ボタン電池入れ」を引き出す



2 新しい「ボタン電池」（CR2025）に交換したあと、「ボタン電池入れ」をリモコンに戻す



ご注意

- リモコンには、指定以外の電池は使用しないでください。
- リモコン送信部や本体のリモコン受信部に、強い光があたる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコン送信部や本体のリモコン受信部に、シールなどを貼らないでください。操作ができなくなります。

お知らせ

- 本体のリモコン受信部に近よらないと動作しなくなったときは、電池を交換してください。
- リモコン送信部や本体のリモコン受信部にほこりがたまると、動作しにくくなることがあります。やわらかい布でふきとってください。

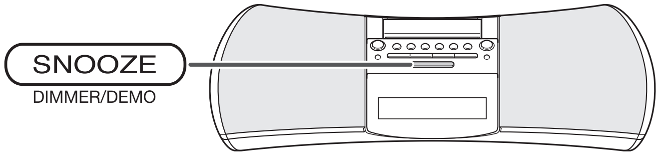
表示の設定を切り換える

お買い上げ時は、デモ表示は解除されています。

表示の明るさを変える

❶ 電源を入れる

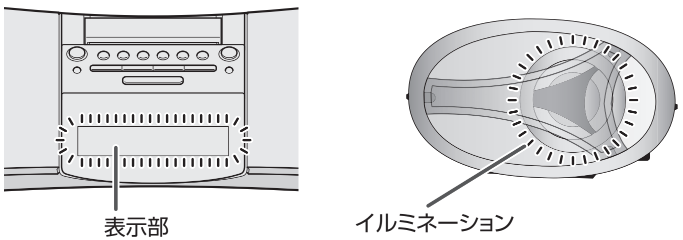
❷ SNOOZE DIMMER/DEMO を押す　（または、リモコンの SNOOZE/DIMMER を押す）



• 押すたびに次のように切り換わります。

表示部	イルミネーション
明るい	点灯
⇩	⇩
うす暗い	点灯（うす暗く点灯）
⇩	⇩
暗い	消灯

（暗い／消灯の次は明るい／点灯に戻ります）

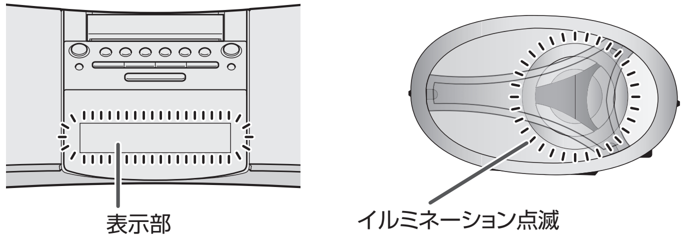


お知らせ

• デモ表示中に明るさを変えることはできません。

デモ表示の設定／解除について

電源を切ったときに、表示部が自動的に点灯し、いろいろな表示内容に変わることをデモ表示と呼びます。
イルミネーションも点滅表示します。

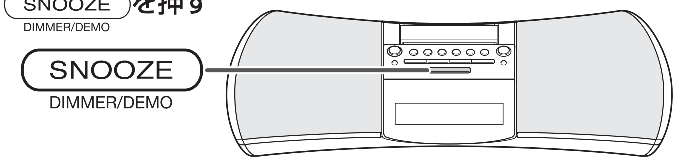


はじめに POWER ON/STAND-BY を押し、電源を切ります。
（電源を切った状態で操作します。）

⇩

デモ表示にするには（設定）

SNOOZE DIMMER/DEMO を押す



デモ表示をやめるには（解除）

デモ表示中に、SNOOZE DIMMER/DEMO を押す

お知らせ

• リモコンの E SOUND/DEMO ボタンでも操作できます。
• 電源が入っているときに、リモコンの E SOUND/DEMO ボタンを押すと、音質の切り換えになります。（→ P.24）
• 目覚ましタイマー動作中に SNOOZE DIMMER/DEMO を押すと、スヌーズ動作となります。（→ P.28）

時計を合わせる

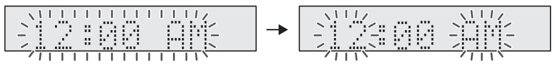
時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマーが使用できるようになります。

（例）12 時間表示の午前 9 時 30 分に合わせるとき

❶ 電源を入れる

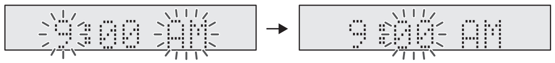
❷ CLOCK を約２秒以上押す

❸ ⏮ ⏭を押して、｢12 時間｣または｢24 時間｣表示を選び、CLOCK を押す

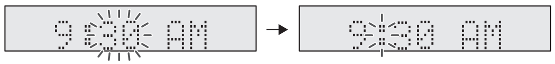


"12:00 AM" … 12時間表示（12:00 AM - 11:59 PM）
↓
"0:00 AM" … 12時間表示（0:00 AM - 11:59 PM）
↓
"0:00" … 24時間表示（0:00 - 23:59）

❹ ⏮ ⏭を押して、「時」を合わせ、CLOCK を押す

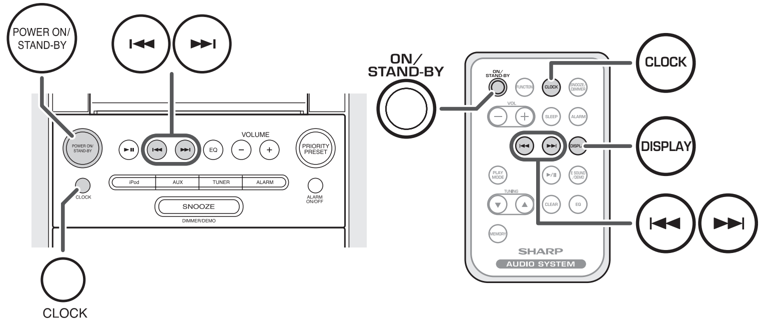


❺ ⏮ ⏭を押して、「分」を合わせ、CLOCK を押す



お知らせ

• リモコンでも同じように設定操作ができます。



時計を表示させる（時刻を確認する）

電源が入っているとき

DISPLAY（リモコン）を押す

• 押すたびに、使用中のファンクション情報と時計表示が切り換わります。

電源が切れているとき

CLOCK を押す

• 電源が入り、時刻が表示されます。
• 時計表示を消すには、POWER ON/STAND-BYを押します。

時計を 24 時間（または 12 時間）表示に変えるには…

❶「リセット操作」をする→ P.31

• 登録した内容はすべて消え、各種の設定はお買い上げ時の状態に戻ります。

❷ 時計合わせの操作（左の手順❶～❺）を行う

お知らせ

• 時計の精度には、若干の誤差がありますので、時刻の修正を定期的に行うことをおすすめします。
• 約８時間以上停電があったときや電源コードを抜いたときなどは、時計が止まります。時計を合わせ直してください。

iPod の音を聞く

本機で使用できるiPod

名称	ソフトウェアバージョン
iPod nano	1.0 以上
iPod photo	1.0 以上
iPod mini	1.2 以上
第５世代 iPod	1.0 以上
第４世代 iPod	3.0.2 以上
第３世代 iPod	2.2 以上

ご注意

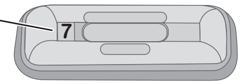
- お使いの iPod のソフトウエアが、上記バージョン以外の場合は、最新のバージョンにアップデートしてください。
- iPod にカバーやケースなどを付けたまま、本機の iPod ドックに取り付けることはできません。
  カバーやケースなどを取り外してからお使いください。

お知らせ

- 時計（時刻）を表示しているときや本機の電源が入っているときに、iPod を取り付けると iPod の充電をすることができます。
  （**iPod 充電機能**）

iPodアダプターについて

お使いの iPod に対応したアダプターを使用してください。



iPod アダプター No.	名称	容量
3	iPod mini	4GB、6GB
4	4G iPod、U2 iPod	20GB
5	4G iPod	40GB
6	iPod photo、カラー U2 iPod	20GB、30GB
7	iPod photo	40GB、60GB
6	カラーディスプレイ搭載の iPod	20GB
7	カラーディスプレイ搭載の iPod	60GB
8	iPod nano	2GB、4GB
9	iPod (10/12/05 w/video)	30GB
10	iPod (10/12/05 w/video)	60GB

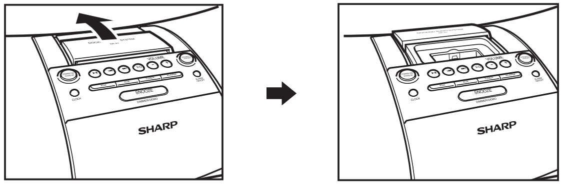
お知らせ

- 第２世代の iPod nano のアダプターは付属していません。
  お使いの製品に同梱されているアダプターをご使用ください。
- お使いの iPod にドックコネクターが装備されていない場合は、市販のオーディオ接続ケーブルを使って、本機の外部音声入力端子（AUX IN）につないでください。
- 本機のビデオ出力（VIDEO OUT）を通して、ビデオ対応 iPod の映像をテレビで見る場合は、iPod 側での設定が必要です。
  詳しくは、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。

iPodの音を聞く（つづき）

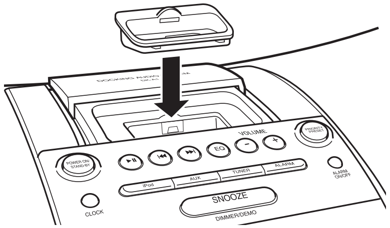
iPod アダプターを取り付ける

❶ iPod ドックのフタを開く



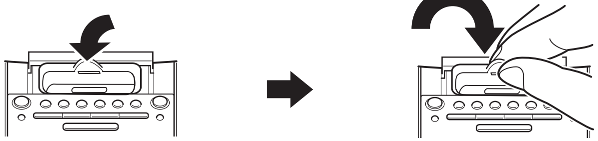
❷ iPod アダプターを本機の iPod ドックに取り付ける

• お使いの iPod に合ったアダプターを取り付けてください。



iPod アダプターを取り外すには…

• 先端部を指先で矢印の方向に引き、ストッパーのロックから外し、アダプターを引き上げて取り外します。

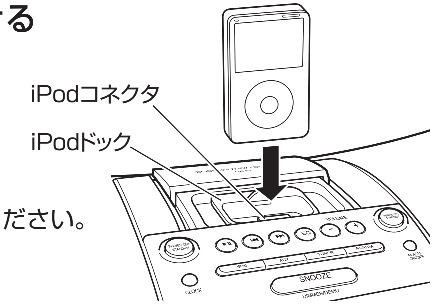


①ストッパーのロックから外す　②引き上げて取り外す

iPod の音を聞く

1 電源を入れる

2 iPod をドックに取り付ける

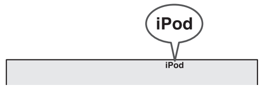


ドックに取り付ける前に…

• iPod の付属品はすべて取り外してください。

3 iPod を押す

（リモコンを使うときは、FUNCTIONをくり返し押して、iPod ファンクションを選ぶ）



4 ►II を押す

（または、リモコンの►/IIを押す）

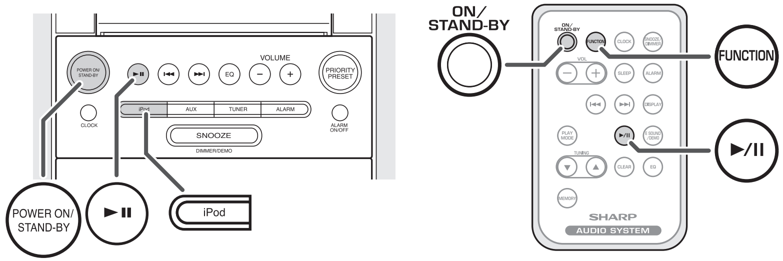
• 再生が始まります。

ご注意

• 再生中は、iPod を外さないでください。故障の原因となります。
• iPod コネクターに手を触れないでください。故障の原因となります。
• iPod ドック付近に物を置かないでください。iPod ドック開閉時に物がはさまり、故障の原因となります。

iPod のいろいろな操作

iPod の動作	本体	リモコン	操作
再生	►II	►/II	押す。
一時停止	►II	►/II	再生中に押す。 一時停止中に操作すると、再生に戻ります。
曲の頭出し	I◄◄ ►►I	I◄◄ ►►I	再生中または一時停止中に押す。 再生中に押すと、選んだ曲の頭から再生します。 一時停止中に押すと、曲番を選ぶことができます。
早送り／早戻し	I◄◄ ►►I	I◄◄ ►►I	再生中に押し続ける。 押すのを止めると、その位置から再生します。
ディスプレイ点灯	-	DISPLAY	押す。 本機側は時刻表示になります。（時刻設定済みの場合） iPod 側はバックライトが約 30 秒間点灯します。
リピート	-	PLAY MODE	押す。 繰り返し、曲を再生します。 繰り返し押すと、オフ→1曲→全曲→オフ…の順に切り換わり、iPod の表示部で確認できます。
シャッフル	-	PLAY MODE	押し続ける。 曲の順番を入れ替えて、再生します。 繰り返し押すと、オフ→曲→アルバム→オフ…の順に切り換わり、iPod の表示部で確認できます。



iPod の操作について

iPod の世代により、操作が異なりますので、詳しくはお使いの iPod の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

・ディスプレイ点灯、リピート、シャッフルの機能は、第３世代の iPod には対応していません。

システムオン

本機に iPod を取り付けた状態で、本機の電源を入れると、自動的に iPod の電源も入ります。

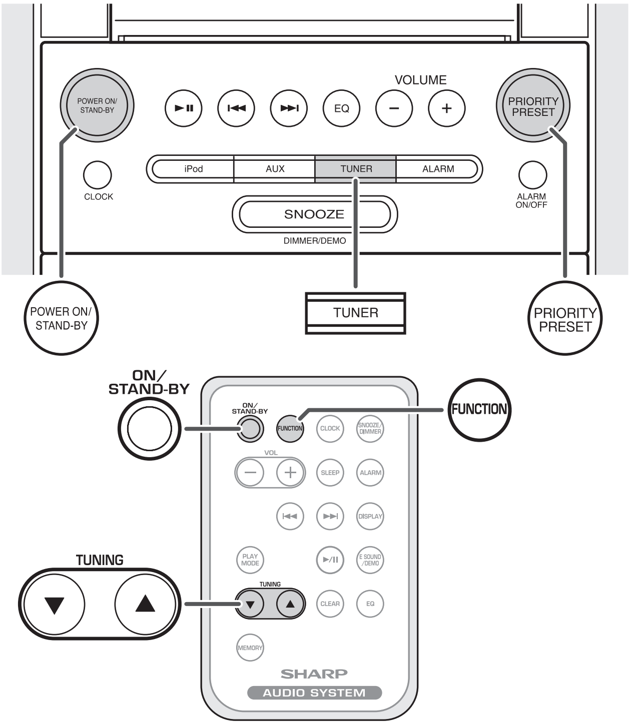
システムオフ

本機に iPod を取り付けた状態で、本機の電源を切ると、自動的に iPod の電源も切れます。

iPod 再生機能

本機が他のファンクションになっていても、iPod の再生ボタンを押すと、本機のファンクションが、iPod に切り換り、再生がはじまります。（iPod の HOLD 機能が設定されていないとき）

ラジオ放送を聞く



1 電源を入れる

2 TUNER をくり返し押して、ラジオバンドを選ぶ

（リモコンを使うときは、FUNCTION をくり返し押して、ラジオバンドを選ぶ）



3 TUNING ▼ ▲（リモコン）を押して、放送局を選ぶ

自動同調：ボタンを 0.5 秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局だけを選んで自動的に受信します。
自動同調を途中で止めたいときは、もう一度ボタンを押します。

手動同調：ボタンを小きざみに押して、希望する放送局を受信します。

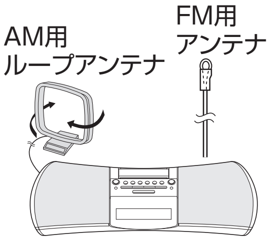
■アンテナを調整するには

ＡＭ放送

ＡＭ用ループアンテナで調整します。できるだけ本体から離れた位置で、方向を変えてください。

ＦＭ放送

放送が最もよく聞こえる位置に、アンテナの先を画びょうなどで固定します。



■ＦＭステレオ放送を受信すると

ＦＭステレオモードを選んでいるときに、ＦＭステレオ放送を受信すると、ⓄⓄが点灯します。

ＦＭステレオ放送を受信しても電波が弱いとⓄⓄが点灯しません。



ＦＭモノラルモードに切り換えて受信すると、聞きやすくなります。

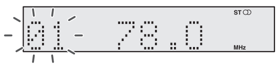
放送局を登録して聞く

放送局を登録するには…

ＡＭ放送とＦＭ放送を合わせて、40 局まで登録できます。
ＦＭ放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも登録されます。

1 登録したい放送局を受信する→ P.20

2 MEMORY（リモコン）を押す



• 放送局登録モードになります。

3 1 分以内に…

⏮ ⏭を押して、登録する番号を選ぶ

1 分以内に…



MEMORYを押して、放送局を登録する



• すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

4 他の放送局を登録するには

手順1～3をくり返す

登録したら

登録した放送局を呼び出すには…

1 ⏮ ⏭を押して、登録した放送局を呼び出す

登録した放送局からお好みの放送を探して聞くには…

❶ ⏮ ⏭を 0.5 秒以上押す

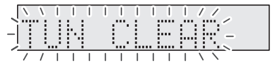


• 登録している放送局の放送を 5 秒ずつ受信しながら順番にスキャン再生します。

❷ お好みの放送を受信しているときに、⏮ ⏭を押す。

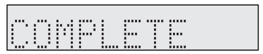
登録した放送局をすべて消すには…

❶ CLEAR（リモコン）を 3 秒以上押す



❷ 10 秒以内に…

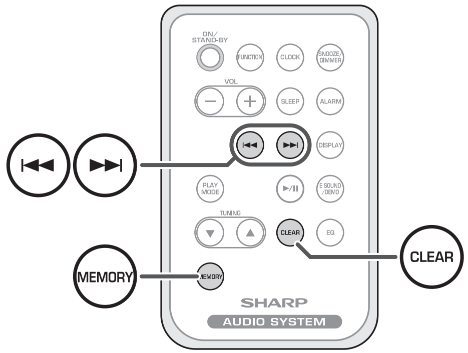
MEMORY（リモコン）を押す



• ただし、「PRIORITY PRESET」ボタンに登録されている周波数を消すことはできません。（→ P.23）

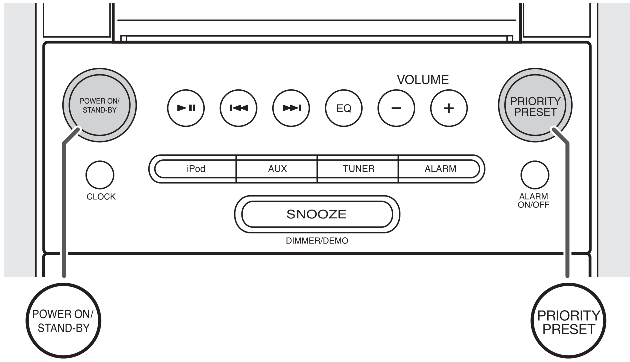
ご注意

• 約 1 日以上の停電や電源コードを抜いていたりすると、登録した放送局は消えます。
そのときは、もう一度登録し直してください。



デジタルオーディオプレーヤーなどの音を聞く（FM受信）

当社製FMトランスミッター内蔵デジタルオーディオプレーヤー（MP-E200、MP-E300）の電波をＦＭ受信して、本機で音を楽しむことができます。



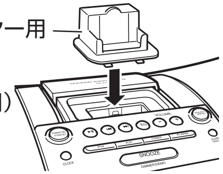
お知らせ

- FM 用アンテナは､本機に付属の FM 用アンテナを使用してください。
- 本機の「PRIORITY PRESET」ボタンには、あらかじめ当社製デジタルオーディオプレーヤー（MP-E200、MP-E300)の電波を受信できる周波数(FM87.1MHz）が登録されています。
  なお、ご使用される地域のＦＭ放送と重なった場合は、デジタルオーディオプレーヤーの微弱なＦＭ電波は受信できません。
  このときは、FM 放送と重ならない周波数に各々の機器の設定を変更してください。
- 本機の「PRIORITY PRESET」ボタンの登録周波数の設定の変更のしかたについては、**23** ページをご覧ください。
- デジタルオーディオプレーヤーの設定の変更のしかたについては、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。

1 電源を入れ、iPod ドックを開く。

2 MP3 プレーヤー用アダプターを iPod ドックに取り付ける

MP3プレーヤー用アダプター（MP-E200、MP-E300 専用）



- iPod ドックへの取り付け、取り外し方は 18 ページの「iPod アダプターを取り付ける」を参照してください。

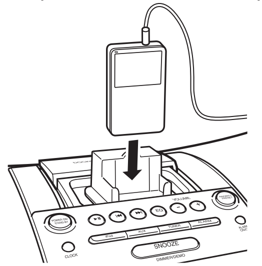
3 デジタルオーディオプレーヤーの電源を入れて、FMトランスミッターなどの設定を行い、再生モードにし音量調整をする

ご注意

- 当社製デジタルオーディオプレーヤー側の<u>音量調整をできるだけ最大音量近くまで上げてください。</u>音量が低いと、ノイズが多くなります。
  音がひずんだ場合は、音量調整をひずまない音量まで少し下げてください。
  詳しくは､お使いの製品の取扱説明書をご覧のうえ､設定や操作を行ってください。

4 デジタルオーディオプレーヤーをドックに載せ、ヘッドホンコードを FMアンテナに近づける

デジタルオーディオプレーヤー（MP-E200､MP-E300）



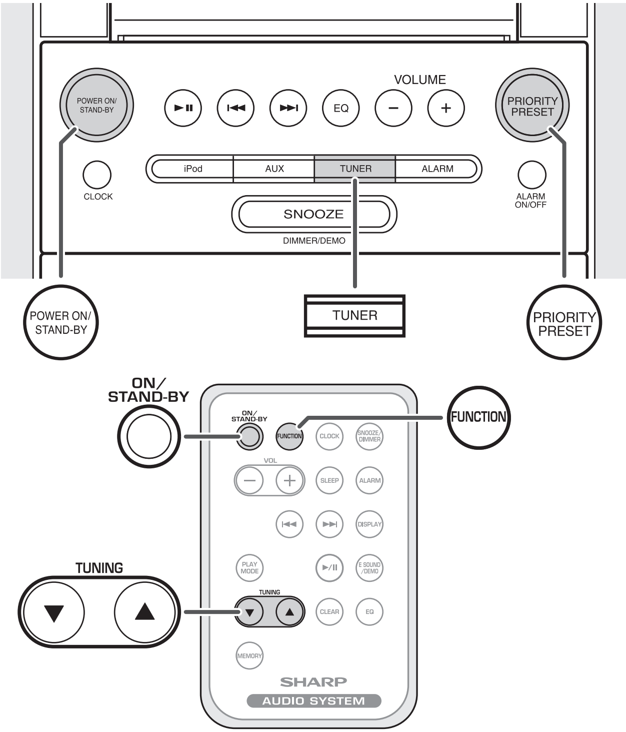
ご注意

- <u>デジタルオーディオプレーヤーに付属のヘッドホンコードが送信アンテナ</u>になります。
- 付属の MP3 プレーヤー用アダプターを使って、本機へ取り付け、ヘッドホンコードを<u>本機に付属のＦＭアンテナに近づけた状態</u>でご使用ください。
- ヘッドホンコードを本機のＦＭアンテナから離した状態でお使いになると、十分に電波を受信することができません。

5 (PRIORITY PRESET)を押す

（または、リモコンの(FUNCTION)を２秒以上押す）

- デジタルオーディオプレーヤーの音が本機から出ます。
- その他の操作は、デジタルオーディオプレーヤー側で行ってください。



「PRIORITY PRESET」ボタンの登録周波数の設定を変更するには･･･

1 電源を入れる

2 TUNER をくり返し押して、ＦＭステレオモードを選ぶ

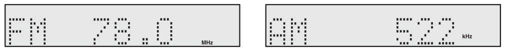
（リモコンを使うときは、FUNCTIONをくり返し押して、ＦＭステレオモードを選ぶ）



FM（ステレオモード）

お知らせ

- 「PRIORITY PRESET」ボタンに、お好みの放送局の周波数を登録しておくと、簡単なボタン操作でお好みの放送局を素早く呼び出すことができます。
  この「PRIORITY PRESET」ボタンには、FMステレオモード以外にFMモノラルモードやAMのラジオバンドの周波数を登録することができます。



FM（モノラルモード）　AM

3 TUNING ▼ ▲（リモコン）を押して、周波数を選ぶ



FM（ステレオモード）

4 PRIORITY PRESET（本体）を２秒以上押して登録する



約3秒間表示 ⇨ 約3秒間表示 ⇨ 時計（時刻）表示（時計を設定している場合）

- 選んだラジオバンドの周波数が「PRIORITY PRESET」ボタンに登録されます。

ご注意

- 約 1 日以上の停電や電源コードを抜いていたりすると、登録した放送局は消えます。
  そのときは、もう一度登録し直してください。

音量や音質をお好みに合わせる

音量を調整する

VOL（－）（＋）（リモコン）を押す

（または、本体のVOLUME（－）（＋）を押す）

VOLUME 10

調整範囲　：0(小)～30→MAXIMUM(最大)
初期設定値：15

お知らせ

- 音量を 27 以上に設定したまま電源を切ると、次に電源を入れたときには、音量が 16 ではじまり、徐々に最後に設定した音量まで大きくなります。
  途中で音量の操作を行うと、その位置の音量となります。

音質を変える

❶ EQを押す

- 現在のモードが表示されます。

❷ EQをくり返し押して、お好みのモードを選ぶ

（初期設定値　：FLAT）

モード	内容
FLAT	音質調整をしない
ROCK	ロックに適した音質
CLASSICS	クラシックに適した音質
POPS	ポップスに適した音質
VOCAL	ボーカルを強調する
JAZZ	ジャズに適した音質

（FLAT → ROCK → CLASSICS → POPS → VOCAL → JAZZ → FLAT）

音にメリハリをつける

❶ E SOUND/DEMO（リモコン）を押す

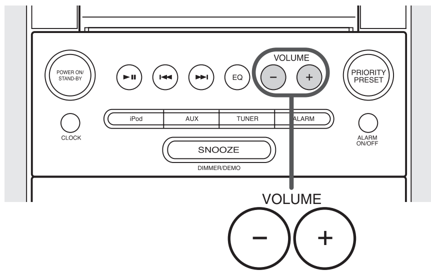
- 現在のモードが表示されます。

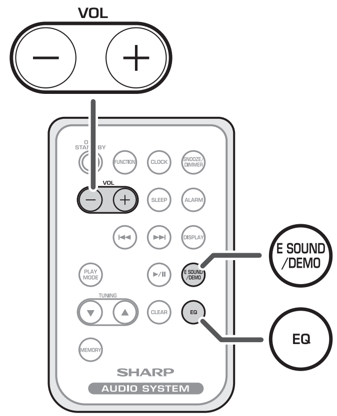
❷ E SOUND/DEMO（リモコン）をくり返し押して、“ON” または “OFF” を選ぶ

- “ON” を選ぶと、音量によって自動的に低音や高音が強調されます。

Esound ON ⇔ OFF

初期設定値　：E sound ON

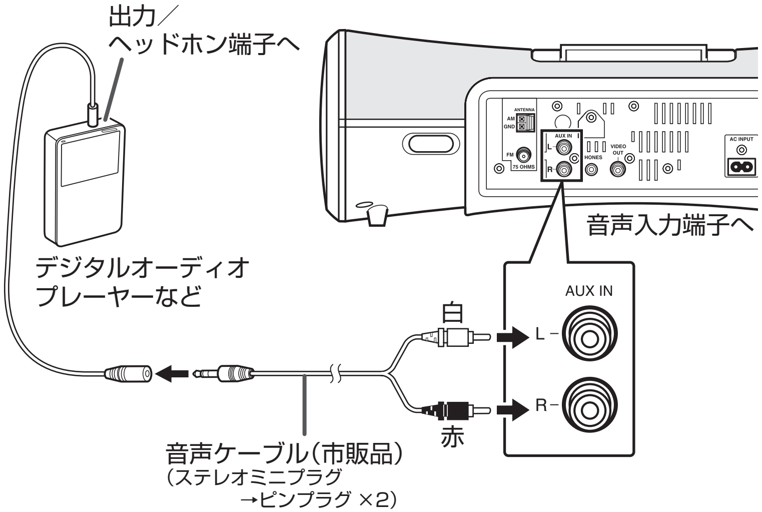




他の機器の再生音を聞く

接続をする前に

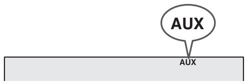
- 接続する機器に合ったプラグのついた接続コードをお選びください。
- 各機器の電源を切ってください。
- 各プラグは確実に差し込んでください。
- 接続コードは、抵抗の入っていないものを使ってください。抵抗の入っているコードを使うと、音が小さくなります。



はじめに：接続した機器の電源を入れる。

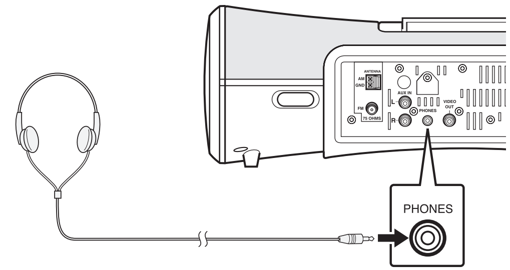
❶ **電源を入れる**

❷ **AUX を押す**　（リモコンを使うときは、FUNCTIONをくり返し押して、AUX ファンクションを選ぶ）



❸ **接続した機器を再生する**

ヘッドホンで聞く

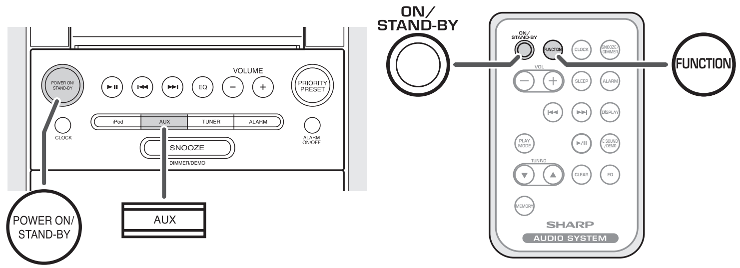


- プラグを抜き差しするときは、音量を下げてから行ってください。
- インピーダンス 16 ～ 50 Ω（推奨 32 Ω）で、直径 3.5mm ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。
- 目覚ましタイマー再生時は、ヘッドホンをつないでいても、スピーカーから音がでます。



音の
エチケット

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。



おやすみタイマーを使う（スリープ）

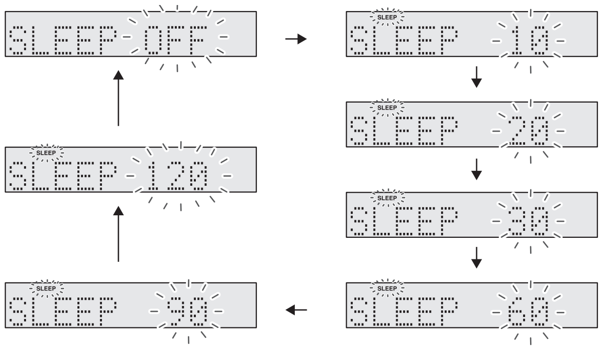
おやすみタイマーを設定する

iPod やラジオ放送などを聞きながら設定した時間で再生を終わらせることができます。

❶ iPod やラジオを聞いているときに…

SLEEP（リモコン）を押して、スリープ時間を選ぶ

- スリープ時間は、10 分～ 2 時間の間で 6 段階の設定から選びます。
- 約 10 秒間なにも操作しなければ、選んでいる時間が設定され、スリープ動作が始まります。



❷ MEMORY（リモコン）**を押す**

- “SLEEP”が点灯し、スリープ動作が始まります。

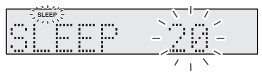


おやすみタイマー終了時刻になると

・再生が終わり、自動的に時計表示モードに切り換わります。
・終了時間の 1 分前になると、音量が除々に小さくなります。
このときに、音量を調整することはできません。

残りのおやすみタイマー時間を確認する

❶ “SLEEP”が表示されているときに、SLEEPを押す

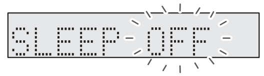


- 残りのスリープ時間は、約 10 秒間表示されます。
- 残りのスリープ時間を変更するときは、左の手順❶～❷を行ってください。

おやすみタイマーを解除する

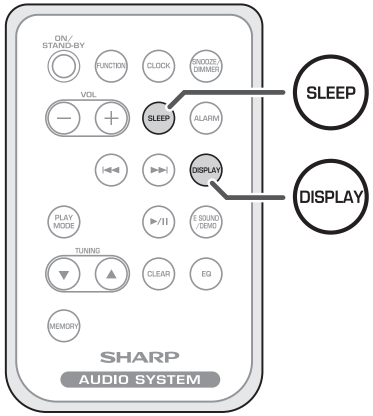
電源を切ると、スリープは解除されます。
電源を切らないで、解除したいときは、次のようにします。

スリープ動作中にSLEEPをくり返し押して、“SLEEP（スリープ） OFF（オフ）”を選ぶ



お知らせ

- おやすみタイマー動作中に時刻を確認するときは、DISPLAYを押してください。
- CLOCK（本体）を押すと、おやすみタイマーが解除されます。

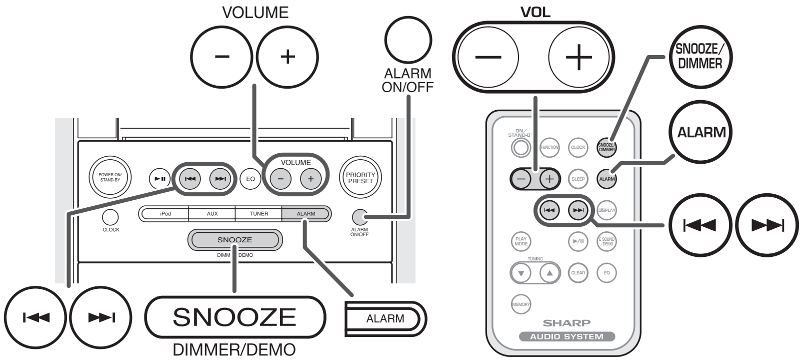


目覚ましタイマーを使う（アラーム）

設定した時刻に、iPod やラジオなどの再生、あるいはブザー音を約 30 分間鳴らすことができます。

目覚ましタイマー設定の準備

- 時計を正しく設定してください。（→P.16）
  設定していないと、目覚ましタイマー機能は使用できません。
- iPod を再生するときは、iPod を本機に接続してください。
- ラジオ放送を聞くときは、登録されている放送局を設定してください。



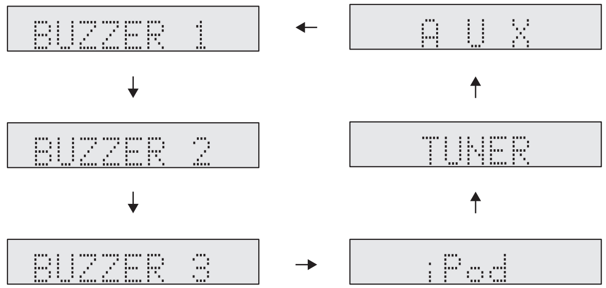
お知らせ

- リモコンで手順❶〜❻の操作をしても、目覚ましタイマーを有効にするか無効にするかの設定は、ALARM ON/OFF で行います。
- ブザー音は、右側のスピーカーからのみ出力されます。
- 電源が入っているときは、目覚ましタイマーは動作しません。
- 手順❷で iPod を選択していて、目覚ましタイマーが動作中に iPod を認識できなかったときは、自動的に“BUZZER 1”に切り換わります。
- 本機の外部音声入力端子（AUX IN）とつないだ他の機器を使って、目覚ましタイマーを設定するときは、手順❷で“AUX”を選択してください。本機は、自動的に時計機能が起動しますが、接続された他の機器は電源が入ったり切れたりしません。
- 登録されていたすべての放送局が消されると、手順❷で“TUNER”を選択していたとしても、自動的に“PRIORITY PRESET”に切り換わります。

目覚ましに使うタイマー再生の種類や時刻などを設定する

❶ **ALARM（本体）または ALARM（リモコン）を２秒以上押す**

❷ **⏮ ⏭ を押して、お好みのファンクションまたはブザー音を選ぶ**



❸ **ALARM（本体）または ALARM（リモコン）を押す**

- “TUNER”を選択したときは、⏮ ⏭ を押して、登録されている放送局を選択して、ALARM（本体）または ALARM（リモコン）を押します。

❹ **⏮ ⏭ を押して「時」を調整して、ALARM（本体）または ALARM（リモコン）を押す**

- お買い上げ時の状態は、午前７時に設定されています。

❺ **⏮ ⏭ を押して「分」を調整して、ALARM（本体）または ALARM（リモコン）を押す**

- 手順❷で“BUZZER 1”、“BUZZER 2”、または“BUZZER 3”以外を選択したときは、音量を選択する画面が表示されるので、手順❻の操作を行ってください。

❻ **VOL − + を押して、音量を調整して ALARM（本体）または ALARM（リモコン）を押します。**

目覚ましタイマーを使う（つづき）

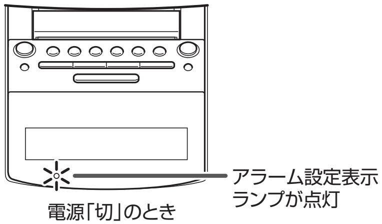
目覚ましタイマー動作の入（有効）／切（無効）を設定する

目覚ましタイマーを使って、毎日同じ時刻に音楽やラジオ放送などでお目覚めすることができます。

ALARM ON/OFF を押す



電源「入」のとき



電源「切」のとき

タイマー開始時刻になると

- タイマー再生が始まり、設定した音量まで徐々に大きくなります。
- 目覚ましタイマー動作中は、電源・ALARM ON/OFF・SNOOZE ボタン以外の操作はできません。

スヌーズ機能を使う

目覚ましタイマーが鳴ったとき、スヌーズボタンを押すといったん止まりますが、５分後にもう一度鳴らすことができます。

目覚ましタイマー再生中に、SNOOZE DIMMER/DEMO（本体）または SNOOZE/DIMMER（リモコン）を押す

- iPod の再生、ラジオ放送の受信やブザー音などが一時停止し、５分後に再び鳴ります。
  この動作は、目覚ましタイマーを停止するまで 30 分間くり返し続きます。

目覚ましタイマーの設定時刻を確認するには…

ALARM（本体）または ALARM（リモコン）を押す

＜例＞時刻が７：00 AMで iPod モードが選択されている場合。



電源「入」時： 約３秒間表示
電源「切」時： 約６秒間表示

すでに設定しているファンクションのみを設定変更するには…

❶ ALARM（本体）または ALARM（リモコン）を２秒以上押す

❷ ⏮ ⏭ を押して、お好みのファンクションまたはブザー音を選ぶ

- TUNER ファンクション（ラジオ放送）を選んだときは、⏮ ⏭ を押して放送局を選ぶ。

❸ ALARM（本体）または ALARM（リモコン）を２秒以上押す

- 時間と音量は、自動的に最後に設定した時間と音量に設定されます。
- その他の設定を変更するには、27 ページの「目覚ましに使うタイマー再生の種類や時刻などを設定する」の手順❶〜❻を行ってください。

目覚ましタイマーの動作を停止するには…

目覚ましタイマーやスヌーズが動作中に、ALARM ON/OFF を押す

おやすみタイマーと目覚ましタイマーを組み合わせて使う

おやすみタイマーを使ってラジオ放送を聞きながらおやすみし、翌朝はお好みの音楽でお目覚めすることなどができます。

❶ おやすみタイマーを設定する

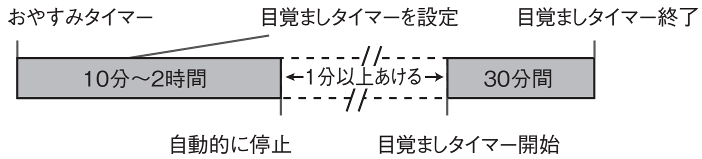
- 「おやすみタイマーを設定する」の手順❶〜❷ → P.26

❷ 目覚ましタイマーを設定する

- 「目覚ましに使うタイマー再生の種類や時刻などを設定する」の手順❶〜❻ → P.27

❸ 目覚ましタイマーを有効にする

- 左上の「目覚ましタイマー動作の入（有効）/ 切（無効）を設定する」の入（有効）の操作をする。



お手入れについて

本体表面

やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

ご注意

- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使わないでください。また、殺虫剤などの揮発性のあるものをかけないでください。表面の仕上げをいためたり、変色の原因となることがあります。
- 油をささないでください。故障の原因となります。



音楽著作権について

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

■放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MD を売る、配る、譲る、貸すときなど。
■営利（店の BGM など）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。
・くわしい内容や申請、その他の手続きについては「日本音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。

日本音楽著作権協会			
本部	☎(03)3481−2121	横浜支部	☎(045)662−6551
北海道支部	☎(011)221−5088	静岡支部	☎(054)254−2621
盛岡支部	☎(019)652−3201	中部支部	☎(052)583−7590
仙台支部	☎(022)264−2266	北陸支部	☎(076)221−3602
長野支部	☎(026)225−7111	京都支部	☎(075)251−0134
大宮支部	☎(048)643−5461	大阪支部	☎(06)6244−0351
上野支部	☎(03)3832−1033	神戸支部	☎(078)322−0561
東京支部	☎(03)3562−4455	中国支部	☎(082)249−6362
西東京支部	☎(03)5321−9530	四国支部	☎(087)821−9191
東京イベント・コンサート支部	☎(03)5321−9881	九州支部	☎(092)441−2285
		鹿児島支部	☎(099)224−6211
立川支部	☎(042)529−1500	那覇支部	☎(098)863−1228

Q&A 集 よくあるご質問

	質問	回答
一般	電源コードを抜くと、時計は止まるの？	約８時間以上経つと時計の設定は消えます。→ P.16
	リモコン用電池の寿命はどのくらいですか？	通常のご使用で約 1 年です。（動作が不安定になったときは、早めに交換してください。）→ P.14
	「デモ表示」って何ですか？	電源を切ったときに、表示部が自動的に点灯し、いろいろな表示内容に変わることをデモ表示と呼びます。→ P.15
聞く	テレビ音声は聞けるの？	テレビ放送は聞けません。

「故障かな？」と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、33 ページの「保証とアフターサービス」をご覧のうえ修理を依頼してください。

	症状・確認
共通	時刻が正しく表示されない。 →停電はありませんでしたか？ 時刻を合わせ直してください。→ P.16
	ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。 →一度、電源を切り、操作をやり直してください。→ P.14 それでも動作をしないときは、リセット操作をしてください。→ P.31
	スピーカーから音が出ない。 →音量が“0”になっていませんか？→ P.24 →ヘッドホンをつないでいませんか？→ P.25
iPod	音が出ない。または、テレビに映像が映らない。 → iPod が再生していますか？→ P.18 → iPod が正しく本体に接続されていますか？→ P.18 →電源コードは、つながっていますか？→ P.13 →ビデオケーブルは、正しくつながっていますか？→ P.13 →テレビの入力切換は、正しく設定していますか？
	iPod の充電ができない。 →まちがった iPod アダプターを使用していませんか？→ P.17 → iPod が正しく本体に接続されていますか？→ P.18 →本体の電源が「切」になっていませんか？

リモコン	リモコンで操作できない。または、正しい動作をしない。 →電源コードは、つながっていますか？→ P.13 →電池の（+）の向きが逆になっていませんか？→ P.14 →電池が消耗していませんか？→ P.14 →リモコンと本体との距離が、遠すぎたり近すぎたりしていませんか？→ P.14 →リモコン送信部を本体のリモコン受信部に正しく向けていますか？→ P.14 →本体のリモコン受信部に強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか？→ P.14
ラジオ	放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。 →テレビやコンピュータの近くでラジオ放送を受信すると、雑音が入ります。 雑音の発生しやすいところから離してみてください。 → FM アンテナや AM ループアンテナの設置は正しいですか？ → P.12 →アンテナ線の近くに電源コードがある場合は、離してください。

異常が起きたら

本機を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。
このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

本体でのみ操作ができます。

1. POWER ON/STAND-BY を押して、待機モードにする
2. SNOOZE DIMMER/DEMO と PRIORITY PRESET を押したまま、“CLEAR ALL”と表示されるまで、POWER ON/STAND-BY を押す

CLEAR ALL

ご注意

• リセット操作をすると、登録した内容はすべて消え、各種の設定はお買いあげ時の状態に戻ります。

仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

共通部

実用最大出力	メインスピーカー：2W + 2W（JEITA）※ サブウーハー：5W + 5W（JEITA）※ 総合 14W（JEITA）※
スピーカー	メインスピーカー:6.5cmフルレンジスピーカー(12Ω)×2 サブウーハー:10 cmウーハースピーカー(8Ω)×2
音声出力端子	ヘッドホン出力：16 ～ 50 Ω（推奨 32 Ω） 直径 3.5 mm ステレオミニジャック× 1
音声入力端子	アナログ外部入力：500mV（47k Ω） ピンジャック（L/R）× 1
映像出力端子	ピンジャック× 1
アンテナ端子	AM アンテナ端子、FM アンテナ端子（75 Ω）
その他端子	iPod コネクタ× 1 AC ソケット（100V AC）× 1
電源	AC 100V、50/60 Hz
消費電力	35W
最大外形寸法	400(幅)×145(高さ)×251(奥行)mm(JEITA)※
質量	約 5.2kg

※ JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

チューナー部

受信周波数	FM：76.0 ～ 90.0 MHz AM：522 ～ 1,629 kHz
回路方式	クオーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダイン FM ／ AM チューナー
アンテナ	FM：専用アンテナ（付属） AM：専用ループアンテナ（付属）

タイマー時計部

形式	デジタルクロック
タイマー	1 日 1 回 ON ／スリープ OFF 可能

リモコン部

電源	DC 3V（内蔵ボタン電池 CR2025 × 1 個）

保証とアフターサービス よくお読みください

保証書（裏表紙）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、ドッキングオーディオシステムの補修用性能部品を、製品の製造打切後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（34 ～ 37 ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

「故障かな？と思ったら」（30 ～ 31 ページ）を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電　話　（　　　）　　　—

愛情点検

長年ご使用の機器の点検を!

このような症状はありませんか?	
	● 電源コードやプラグが異常に熱い ● コゲくさい臭いがする ● 電源コードに深いキズや変形がある ● その他の異常や故障がある

▶

ご使用中止	故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

使用方法・お買い物相談など

【お客様相談センター】

携帯・PHS OK

0120 - 078 - 178

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間	
●月曜～土曜:	9:00～18:00
●日曜・祝日:	9:00～17:00

（年末年始を除く）

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

東日本相談室	〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
電話：043 - 351 - 1821	FAX：043 - 299 - 8280
西日本相談室	〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72
電話：06 - 6792 - 1582	FAX：06 - 6792 - 5993

修理のご相談など

※「持込修理」「部品購入」「修理品引き取りサービス」をご希望の方は、枠外の〈補足①〉〈補足②〉をご覧ください。

【修理相談センター】（沖縄・奄美地区を除く）

携帯OK

0570 - 02 - 4649

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間	
●月曜～土曜:	9:00～20:00
●日曜・祝日:	9:00～18:00

（年末年始を除く）

■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄・奄美地区の方〉は…

	PHS／IP電話	ファックス
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221
沖縄・奄美地区	「那覇サービスセンター」098 - 861 - 0866（月～金 9:00～17:30）	

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。 ▶▶▶▶

シャープサポートページ
http://www.sharp.co.jp/support/

補足① 持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口でも承っております。

地区別窓口

■受付時間　＊月曜～土曜:**9:00～17:30**（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜:**9:00～17:30**（祝日など弊社休日を除く）

北陸地区
- **金　沢** サービスセンター：076 - 249 - 2434
  〒921-8801　石川郡野々市町御経塚4-103

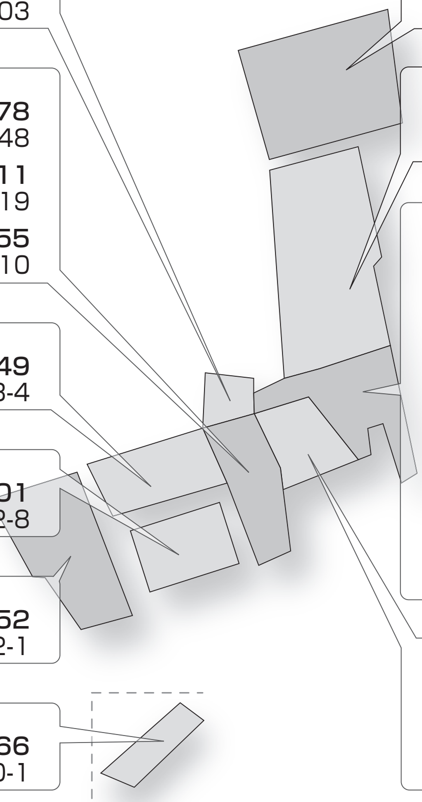
近畿地区
- **京　都** サービスセンター：075 - 672 - 2378
  〒601-8102　京都市南区上鳥羽管田町48
- **大　阪** テクニカルセンター：06 - 6794 - 5611
  〒547-8510　大阪市平野区加美南3-7-19
- **阪　神** サービスセンター：06 - 6422 - 0455
  〒661-0981　兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10

中国地区
- **広　島** サービスセンター：082 - 874 - 8149
  〒731-0113　広島市安佐南区西原2-13-4

四国地区
- **高　松** サービスセンター：087 - 823 - 4901
  〒760-0065　高松市朝日町6-2-8

九州地区
- **福　岡** サービスセンター：092 - 572 - 4652
  〒816-0081 福岡市博多区井相田2-12-1

沖縄・奄美地区
- **那　覇** サービスセンター：098 - 861 - 0866
  〒900-0002　那覇市曙2-10-1



北海道地区
- **札　幌** サービスセンター：011 - 641 - 4685
  〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17

東北地区
- **仙　台** サービスセンター：022 - 288 - 9142
  〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27

関東地区
- **宇都宮** サービスセンター：028 - 637 - 1179
  〒320-0833　宇都宮市不動前4-2-41
- **さいたま** サービスセンター：048 - 666 - 7987
  〒331-0812　さいたま市北区宮原町2-107-2
- **東　京** テクニカルセンター：03 - 5692 - 7765
  〒114-0013　東京都北区東田端2-13-17
- **多　摩** サービスセンター：042 - 586 - 6059
  〒191-0003　日野市日野台5-5-4
- **千　葉** サービスセンター：047 - 368 - 4766
  〒270-2231　松戸市稔台295-1
- **横　浜** テクニカルセンター：045 - 753 - 4647
  〒235-0036　横浜市磯子区中原1-2-23

東海地区
- **静　岡** サービスセンター：0543 - 44 - 5781
  〒424-0067　静岡市清水鳥坂1170-1
- **名古屋** サービスセンター：052 - 332 - 2623
  〒454-8721　名古屋市中川区山王3-5-5

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2007.04）

補足② 「修理品引き取りサービス」のご案内。

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご 利 用 内 容

ご利用料金

※お申し込みの前にご確認ください。
※サービスエリア：日本国内すべての地域。ただし、沖縄県全域（離島を含む）及び鹿児島県奄美市･大島郡を除きます。

■運送費

保証期間内	無　料
保証期間外	1,000円＋梱包資材費＋代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料になる場合があります。
詳しくは保証書をご確認ください。

お申し込み

【修理相談センター】（沖縄･奄美地区を除く）**にお電話でお申し込みください。**

0570 - 02 - 4649

携帯OK

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受 付 時 間

●月曜～土曜:9:00～20:00 ●日曜･祝日:9:00～18:00
（年末年始を除く）

年末･年始･当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、予めご了承ください。

■お電話の際は、電話番号をお確かめの上、お間違いのないようおかけください。

■〈PHS･IP電話やファクシミリをご利用の方〉は…

	PHS／IP電話	ファックス
東日本地区→	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区→	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

次ページへつづく

前ページからのつづき

お引き取り

当社指定の業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

■お引き取りの時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00

■お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
■18:00～21:00の時間帯は土、日、祝日は除きます。
■交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

■ご連絡時にサービス料金（修理料金＋利用料）と発送日をご連絡いたします。
■ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
■サービス料金（修理料金＋利用料）をヤマト運輸に、現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

さくいん

〈無 料 修 理 規 定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   （イ）本書のご提示がない場合。
   （ロ）本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   （ハ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   （ニ）お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
   （ホ）火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
   （ヘ）一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障・損傷。
   （ト）消耗部品（電池）が損耗し取り替えを要する場合。
   （チ）電池の液漏れによる故障・損傷。
   （リ）持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様負担となります。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

★保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

使用方法・お買い物相談など

【お客様相談センター】 0120 - 078 - 178	受付時間	月曜～土曜: 9:00～18:00 日曜・祝日: 9:00～17:00 〈年末年始を除く〉

修理のご相談など

【修理相談センター】 0570 - 02 - 4649 （沖縄・奄美地区を除く）	受付時間	月曜～土曜: 9:00～20:00 日曜・祝日: 9:00～18:00 〈年末年始を除く〉

ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】

http://www.sharp.co.jp/support/

※詳細は、34～37ページをご覧下さい。

シャープ株式会社

本　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia
TINSJA097AWZZ
07P05-MA-NM